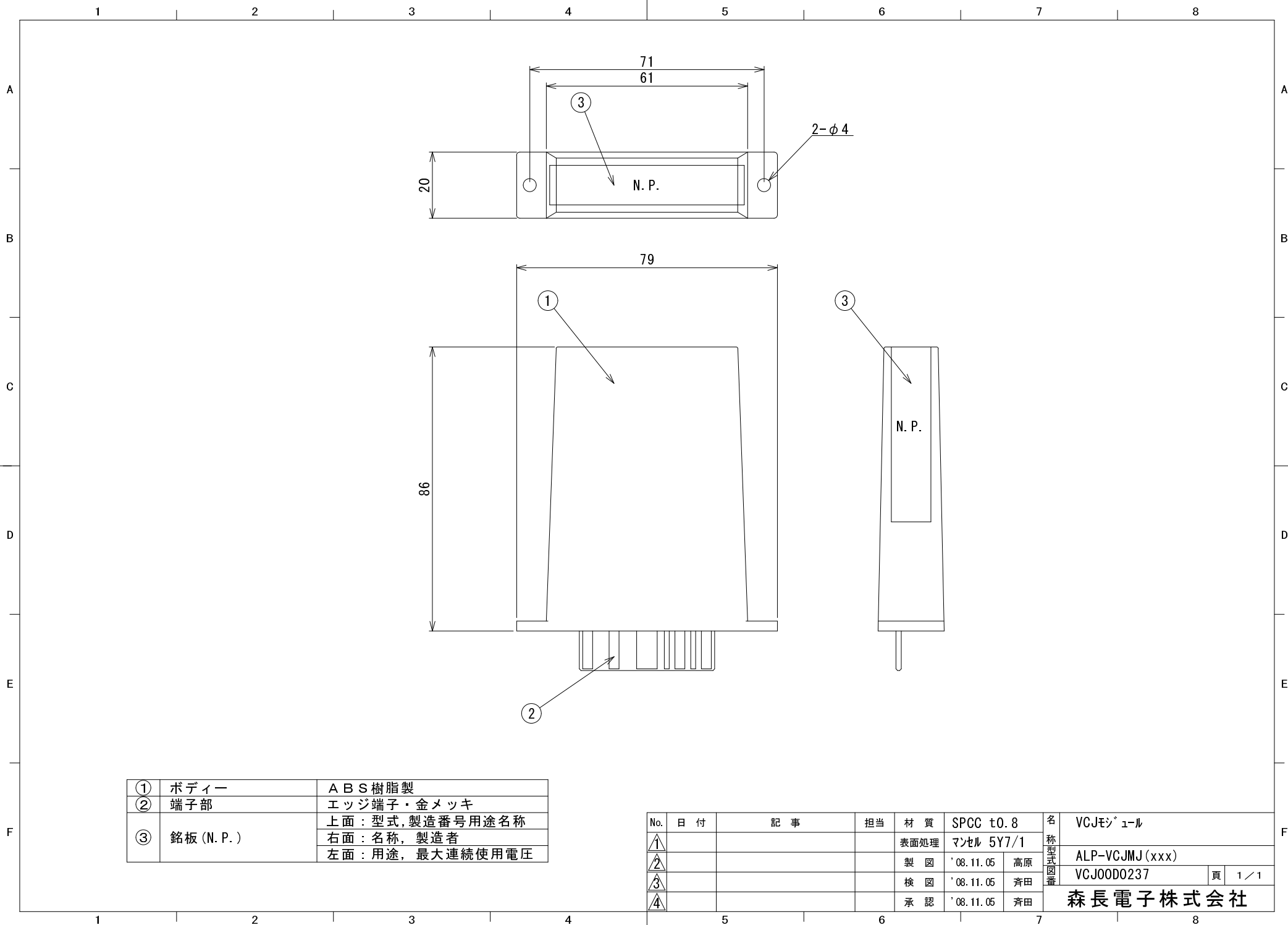


高速回線避雷ユニット

2008.7 制定
2018.04 改訂

仕様書

概要	本器は、並列及び直列素子の複合多段構成によるサージエネルギー減衰方式の避雷ユニットで、信号回線に設置し、信号線及び接地線より侵入する雷サージ(JIS C 5381-21 カテゴリ C2, D1 対応)を減衰させ、電気機器を保護するものです。
品名	高速回線避雷ユニット
型名	ALP-VCJMJ(HF12)
インパルスカテゴリ	C2 (10kV, 1.2/50 μ s & 5kA, 8/20 μ s コンビネーション) D1 (2.5kA, 10/350 μ s)
方式	サージエネルギー減衰方式
適用回線	DC12V以下高周波回線
最大連続使用電圧(Uc)	DC18V
定格電流	0.3A
挿入損失	0~10MHz / -3dBm以下
最大放電電流(I _{max})	10kA (8/20 μ s)
電圧防護レベル(U _p)	800V以下 (C2, D1インパルスにて)
残留サージエネルギー	100 μ J以下 (C2インパルスにて)
サージエネルギー減衰量	-67dB以上 (C2インパルスにて)
動作速度	3nsec. 以下
絶縁抵抗	DC500V, 50M Ω 以上(入出力端子一括~ケース間)
絶縁耐力	AC2200V, 1分間(入出力端子一括~ケース間)
使用環境	温度 -40~+70 $^{\circ}$ C 湿度 90%以下(但し結露なきこと)
外形寸法	W79×H20×D86(mm) (端子部含まず)
重量	約160g



①	ボディー	ABS樹脂製
②	端子部	エッジ端子・金メッキ
③	銘板 (N.P.)	上面：型式，製造番号用途名称
		右面：名称，製造者
		左面：用途，最大連続使用電圧

No.	日付	記事	担当	材質	SPCC t0.8	名称 型式 図番
①				表面処理	マンセル 5Y7/1	VCJEシール
②				製図	'08.11.05 高原	ALP-VCJMJ (xxx)
③				検図	'08.11.05 斉田	VCJ00D0237
④				承認	'08.11.05 斉田	頁 1 / 1

森長電子株式会社